



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE



2026年9月30日

株式会社 中国銀行

地域金融機関のネットワークを活かした農山漁村の課題解決の実現

中国銀行（岡山市 頭取 加藤 貞則）および株式会社 C キューブ・コンサルティング（岡山市 代表取締役 西原 立）は、農林水産省の「令和 8 年度 農山漁村における地域金融機関を中間支援組織とした官民共創マッチング事業」において事業提案が採択されました。

本事業では、地域金融機関が中間支援組織となり、農山漁村エリアにおける地域課題と事業者のソリューションを結びつけ、課題解決および持続可能な農山漁村づくりを目指します。

当行は、本事業を通じて、地域の多様な関係者と連携し、農山漁村の活性化および地域経済の発展に貢献してまいります。

1. 背景と目的

農山漁村では、人口減少や高齢化にともなう担い手不足などによって、農林水産業の維持に加えて、地域コミュニティや生活環境の維持が大きな課題となっています。また、その影響は、交通、観光、関係人口創出、デジタル活用、防災など、広く地域運営に及んでいます。

こうした地域課題の解決には、市町村や生産者のみならず、企業、大学、金融機関など多様な主体が連携する官民共創の取組みが不可欠です。

本事業では、地域金融機関がつなぎ役となり、農山漁村の地域課題と企業などのソリューションを結び付け、官民共創による地域活性化と持続可能な農山漁村づくりにつながるプロジェクト創出を目指します。

2. 事業概要

本事業では、以下の取組みを実施します。

- (1) 事業説明会の開催
- (2) 地域課題の掘り起こし・整理
- (3) 課題解決ソリューションの探索およびマッチング支援
- (4) 官民共創プロジェクトの組成に向けた伴走支援

3. 事業説明会の開催

県内市町村、生産者および課題解決ソリューションを有する企業などを対象に事業説明会を開催いたします。

名称	農山漁村の課題解決に向けた官民共創説明会
日時	2026年10月22日（木）14：00～16：30
会場	ちゅうぎん駅前ビル4階会議室（岡山市北区本町2－5）
参加方法	現地またはオンライン参加
対象	・岡山県内市町村、地域団体職員 ・岡山県内農林漁業者、団体 ・ソリューションを保有する事業者
プログラム （予定）	・事業の趣旨説明、事業説明 ・自治体事例および課題紹介 ・企業ソリューション紹介 ・参加者交流会（※現地参加者のみ）
定員	現地50名、オンライン50名 ※お申込み状況に応じて、調整する場合がございます。
参加費	無料
申込方法	別添リーフレットをご覧ください
申込期限	2026年10月15日（木）
主催	株式会社Cキューブ・コンサルティング
後援	中国四国農政局、岡山県
協力	おかやま共創パートナーシップ（構成機関：トマト銀行、日本政策金融公庫岡山支店、岡山県信用保証協会、中国銀行）
運営	中国銀行 地方創生SDGs推進部 武井、眞鍋 お問い合わせ 086－234－6351

以 上

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086－223－3111）
地方創生SDGs推進部 武井（携帯090－8207－3123）
広報センター 岡嶋（内線2255）



農山漁村における課題解決に向けた 官民共創事業説明会

説明会概要

開催日時 2026年10月22日（木） 14:00～16:30

会場 ちゅうぎん駅前ビル4階会議室
住所：岡山市北区本町2-5

定員 現地50名 / オンライン50名

参加対象 岡山市内市町村・地域団体職員／岡山市内農林漁業者・団体／ソリューションを保有する事業者

参加費 無料

お申込みフォーム



自治体・地域団体



事業者

プログラム（予定）

- 1 本事業の趣旨・事業説明
・Cキューブ・コンサルティングによる
本事業説明
- 2 自治体事例および課題紹介
・官民連携の具体的事例
・岡山市内2自治体による地域の課題紹介
- 3 企業ソリューション紹介
・担い手不足対策
・鳥獣被害対策 ほか
- 4 参加者交流会
・現地参加のみ

以下に該当する方は、是非ご参加ください！

自治体

交流人口・関係人口を
増やしたい
耕作放棄地の課題を感じている

農山漁村事業者

担い手不足、生産性、
農林水産物の高付加価値化など
に課題を感じている

サービス提供者

ソリューション提供ができ、
地域との連携による課題解決を
図りたい

事業スキーム（令和6年度 農林水産省事業の取組）

事業の流れと全体像

説明会実施

地域課題整理

課題の構造化
仮説整理

ソリューションの探索

マッチング
協議

案件形成
実装検討

優良な案件形成に向けた手法の検証・構築（マッチングの試行的実施）

連携

地方経済産業局

JA中央会、JA

県内5地域程度
（県、市町村、農業水産経営者、
農村RMO、JA等）

課題

- 人口減への対応等の中長期的な経営上の課題の検討が進まない
- 人口減等による地域への影響が不明
- 企業との交流が乏しく、企業連携に繋がる課題の特定が困難

メリット

- 企業からの各種サービスやプロジェクトの提案が得られる
- 課題に応じた適正な各種サービスを導入

①地域課題の把握

④各種サービスやプロジェクトの提示

本省及び地方農政局
中間支援組織
（コンサルティング会社、地方銀行）

- 中間支援組織が民間企業リストを作成した上で
- 企業がビジネスとしてメリットを感じる情報提供（**ア.民間企業等への参画促進機能**）
 - 地域の声を聴いて、民間企業に理解可能な言葉に変換（**イ.地域課題の「翻訳」機能**）
 - 地域と企業に寄り添ったマッチングサポートや伴走支援による着実な事業化（**ウ.マッチング後の伴走機能**）

⑥地域と企業への伴走支援

マッチングを通じて形成された案件の事業化を推進 ⇒ 農村活性化へ

県内を中心とする民間企業
（企業、商工会議所、地方銀行等）

課題

- 地域の課題が理解できない（言語化がされていない）
- 地域課題に直結しない営業活動に陥りがち
- 補助事業等の仕組みの理解不足により施策を活用できない

メリット

- 地域課題の理解により各種サービスを提案
- 自治体との関係構築によりスムーズなビジネス展開
- 販路の拡大

②地域課題の提示

③各種サービスやプロジェクトの提案

⑤地域と企業のマッチング

出所:農林水産省HP「熊本県における『官民共創』の仕組み（令和6年度事業）」を基に弊行にて作成

申込みフォームおよびアンケート



自治体・地域団体

<https://forms.cloud.microsoft/r/hGZFyTyBCT>



事業者

<https://forms.cloud.microsoft/r/ZBKtZtnAe5>

参加申込みに加えてアンケートが含まれております。

説明会に参加できない皆さまにもアンケートにお答えいただき、本事業に活用させていただきます。

申込期限：10月15日（木）

主催：(株)Cキューブ・コンサルティング 後援：中国四国農政局、岡山県
協力：おかやま共創パートナーシップ（トマト銀行・日本政策金融公庫・岡山県信用保証協会・中国銀行）
運営・問合せ：(株)中国銀行 地方創生SDGs推進部 電話 086-234-6351

※農林水産省補助事業「官民共創の仕組みを活用した地域課題解決支援」（事業実施主体：株式会社JTb）の一環として実施